

■ 麻しん風しん混合ワクチン(MR)の定期接種に係る対応

麻しん及び風しんの予防接種に使用される乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチンは、一部製薬業者での出荷停止の影響で、地域によって接種が遅れています。そのため、国で接種可能期間を延長することとなりました。対象の方は、事前に申請することで接種可能期間が延長されます。

■ 対象者

ワクチンの供給不足により接種ができなかったと認められる次の方

第1期	令和6年度内に生後24月に達した方
第2期	令和6年度に年長児であった方
第5期	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、令和6年度末までに抗体検査を実施し、風しんの抗体が不十分であった方

■ 接種可能期間

令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間

■ 留意事項

- この制度により接種を行う場合は、事前に申請が必要です(市内の医療機関で接種する場合も事前申請が必要です)。
- 各期において、接種が済んでいない方には別途案内を郵送します。
- 申請書様式は市ホームページに掲載しています。

■ 熱中症予防・対策のポイント

新緑が鮮やかな季節となりました。一方で気温も上がり始め、熱中症のリスクが高まっています。

高齢者や乳幼児は熱中症にかかりやすいため、特に注意が必要です。適切な対策を怠ると、命に関わることもあります。ここでは、予防や対策の方法をご紹介します。

暑さを避けましょう

- 暑さを我慢せず、エアコンで部屋の温度を調整する
- 涼しい服装になり、日傘や帽子を使用する
- 急に暑くなった日は特に注意し、保冷剤や冷たいタオルなどで体を冷やす

こまめに水分補給しましょう

- 1日当たり1.2リットル(コップ約6杯)を目安に、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給する
- 大量に汗をかいたときは塩分補給も忘れずに

日頃から健康管理を

- 日頃から体温を測定し、健康をチェックする
- 体調が悪いと感じたら、無理せず自宅で静養する

■ 献血にご協力ください

■ 日時 6月23日(月)

午前10時～11時45分、
午後1時～4時

■ 場所 市役所東口広場

■ 献血基準(全血献血のみ)

献血量	200ml	400ml
年齢	16～69歳	男性 17～69歳 女性 18～69歳
体重	男性 45kg以上 女性 40kg以上	50kg以上

※65歳以上の方は、60～64歳の間に献血経験がある方限定です。

暑さに備えた体づくり

- 気温が上がり始める前から、日常的に適度な運動をおこない、体を暑さに慣れさせる
- 運動する場合は、こまめに休憩を取り、水分補給を忘れない

環境省のメール配信サービス

環境省の熱中症予防情報サイトで登録すると、メールで熱中症警戒アラートや暑さ指数を受け取ることができます。



環境省
ホームページ

